

国土交通経済（平成24年1～3月分）の概況

【公共工事受注（2月）】

～3か月連続の増加。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成23年1-3月期前年同期比6.5%減少、4-6月期同13.1%減少、7-9月期同0.5%減少、10-12月期同14.9%増加の後、平成24年1月期同27.2%増加、平成24年2月期同20.2%増加となった。

【住宅着工（3月）】

～2か月連続の増加。

←新設住宅着工戸数は、総計66,597戸で前年同月比5.0%増加（2か月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成23年7-9月期881千戸、10-12月期798千戸の後、平成24年1月期822千戸、2月期917千戸、3月期848千戸となった。

【民間非居住建築物着工（3月）】

～6か月ぶりの減少。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成23年4-6月期前年同期比19.9%増加、7-9月期同0.1%増加、10-12月期同8.8%増加の後、平成24年1月期同12.2%増加、2月期同19.7%増加、3月期同10.9%減少となった。

【貨物輸送（2・3月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積み）は、6か月ぶりに増加した。鉄道は、車扱は3か月連続で増加し、コンテナは13か月ぶりに増加した。航空は、減少傾向が続いている。

←トラックは、特別積合せが2月前年同月比2.0%増加（6か月ぶり）、宅配貨物取扱個数が2月同5.2%増加（11か月連続）、一般が2月同2.4%増加（2か月ぶり）となった。

←鉄道は、3月前年同月比28.0%増加（3か月連続）、車扱が3月同10.9%増加（3か月連続）、コンテナが3月同39.1%増加（13か月ぶり）となった。

←航空（主要2社）は、3月前年同月比6.1%減少（17か月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出は5か月ぶりに増加し、輸入は増加傾向が続いている。航空は、輸出は減少傾向が続き、輸入は2か月連続で増加した。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が3月前年同月比9.3%増加（5か月ぶり）、輸入は3月同11.9%増加（27か月連続）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が3月前年同月比3.6%減少（15か月連続）、輸入が3月同5.9%増加（2か月連続）となった。

【旅客輸送（1～3月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JRは2か月ぶりに減少し、民鉄は2か月ぶりに減少した。航空は、2か月連続で増加した。

←鉄道は、JRが1月前年同月比0.1%減少（2か月ぶり）、民鉄は1月同0.7%減少（2か月ぶり）となった。

←航空（8社）は、3月前年同月比24.3%増加（2か月連続）、幹線が3月同29.2%増加（2か月連続）、ローカル線は3月同20.7%増加（2か月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～6か月連続で増加した。

←3月前年同月比28.3%増加（6か月連続）となった。

【観光（2・3月）】

～出国日本人数は増加傾向が続き、訪日外客数は13か月ぶりに増加した。

←出国日本人数は、3月前年同月比21.4%増加（9か月連続）、訪日外客数は、3月同92.4%増加（13か月ぶり）となった。

～旅行取扱額は、国内は7か月ぶりに減少し、海外は7か月連続で増加した。

←主要58社の取扱額は、国内旅行が2月前年同月比1.8%減少（7か月ぶり）、海外旅行が2月同12.2%増加（7か月連続）となった。